

《歳 出》

[議会事務局 所管]

○議員報酬等に要する経費（01010102） 157,024,651 円（158,302,388 円） 決算書 P68

〈一財：157,024,651 円〉

（目的）

議員に付与された権限及び課せられた義務により、議会の権限である議決権、監視権、選挙権、自律権、意見表明権を行使するとともに、市民の期待や要求を市の政策に反映させるために要する経費等。

（内容）

議員報酬、期末手当、共济会負担金

（1）報酬 議 長 452,000 円×12 月×1 人

副議長 409,000 円×12 月×1 人

議 員 385,000 円×12 月×18 人

（2）期末手当の支給率 （ 6 月報酬× 1.70 月分）×1.15（加算率）

（ 12 月報酬× 1.65 月分）×1.15（加算率）

（3）共济会負担金 （議員数 20 人《4.1 現在》×標準報酬月額 390,000 円×12 月

×35.4／100）

（効果）

議会、執行機関が抑制・均衡のもとに、民主的で公正かつ円滑な行政運営を確保することができた。

○議会運営に要する経費（01010103） 5,696,453 円（9,762,985 円） 決算書 P68

〈一財：5,696,453 円〉

（目的）

円滑な議会運営のための経費。議会の活性化並びに地域社会の振興及び発展を目指し、住民ニーズに的確に応えるための調査研究に要する経費等。

（内容）

定例会等の反訳委託、会議録の作成、政務活動費の交付などの議会運営及び議員活動費。

（1）議員費用弁償 1,192,000 円

定例会議4回（R2年6・9・12月・R3年3月）、随時会議6回（R2年4・5・7・11月、R3年1・3月）、委員会等

（2）会議録作成 各50部 439,824 円

・ R2年3月 定例会議

・ R2年4月 随時会議／R2年5月 随時会議／6月 定例会議

・ R2年7月 随時会議／R2年9月 定例会議

・ R2年11月 随時会議／R2年12月 定例会議

（3）委託料（反訳） 619,080 円

定例会議4回（R2年6・9・12月・R3年3月）、随時会議6回（R2年4・5・7・11月、R3年1・3月）、委員会

委託料（議場音響設備保守点検委託） 814,000 円

（4）＊各市議会議長会 負担金・交付金

全国市議会議長会負担金 421,000 円

関東市議会議長会負担金 30,000 円

茨城県市議会議長会負担金 110,000 円

茨城県西市議会議長会負担金 30,000円

全国広域連携市議会協議会負担金 15,000円

＊委員会研修会

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、視察研修はおこなわず、常任委員会等視察研修費負担金3,000,000円を全額減額補正した。

(5) 政務活動費 1,443,672 円

＊会派の調査研究活動・資料購入等

政友会(9人) 坂東市民の会(3人) 新風会(3人) 坂東市公明党(2人)

市民政策クラブ(1人) 日本共産党(1人) 一人会派(1人)

(効果)

市民の自治意識の高揚を促し、公正かつ円滑な行政の推進を図ることができた。また、積極的に調査研究を行い先進的な考えを導入し、地方自治の課題研究に取り組むことにより、行政施策に対する認識が深まり、市民のための施策向上が図れた。

○議会広報に要する経費 (01010104) 3,489,880 円 (3,249,435 円) 決算書 P70

〈一財：3,489,880 円〉

(目的)

市議会だよりにより市民に市議会の情報を周知する。また、会議録検索システムによる自宅での会議録の閲覧や、インターネットでの議会中継を実施するなどの議会広報に要する経費。

(内容)

(1) 市議会だより 1,623,930 円

18 頁 (A4 判表裏カラー) 14,200 部×1 回

12 頁 (A4 判表裏カラー) 14,200 部×1 回

10 頁 (A4 判表裏カラー) 14,200 部×1 回

6 頁 (A4 判表裏カラー) 14,200 部×1 回

1 頁 (A4 判表裏カラー) 14,200 部×1 回 (臨時号)

(2) 会議録検索システム用データ作成委託料 109,296 円

(3) 会議録検索システム管理運用業務委託料 508,200 円

(4) 議会映像インターネット配信業務委託料 1,247,400 円

(効果)

市議会だよりの各戸配布、市のホームページからの会議録及び市議会だよりの検索・閲覧や、インターネットによる議会中継と録画配信により、市民に議会の情報を周知することができた。